

県民の森研修

県民の森研修は、日常の病院から離れ「仲間の力を借りて自分の弱みを強みにかえるきっかけ創り」として行っています。自然豊かな環境に身を置き、リフレクションし、さまざまな気づきのなかから感性を磨いていきます。

そこに参加する人が肩書きを捨て、素直な心で相手の意見を聞き、考え、ディスカッションができるという姿勢で研修を受けることで、毎回大きな感動や学びを感じることができます。新人をどのように育て、自分たちも成長していく力を養える研修となっています。春は新人看護師を迎えるための研修、秋は新人看護師の卒業式を行っています。



いろいろな方に協力していただいています

AI（組織開発）研修のスペシャリスト市瀬基樹先生です。市瀬先生の研修は、組織や個人の近未来ドリームを明確にできるわくわく楽しい研修です。「あっ！」と言う間に時間がたち、先生の魅力に引き込まれますよ。



お箸作りについて

それは3年前の3月、県民の森研修でプリセプターと新人教育担当者が、「新人さんのおもてなし」として、竹から「箸」を手作りしたことが始まりでした。まだ顔を知らない、でもきっと不安な気持ちでやってくるであろう新人さんのために新人さんを思いながら、竹を削り箸を作りました。「喜んでくれるかな」「これくらいの細さがいいかな」と相手を思いやる気持ちを育みながら出来上がっていくのです。

新人さんは、就職して自分のプリセプターさんから箸と一緒に、「待っていたよ」「これからよろしく」というメッセージを受け取るのです。いまでも大切に使っている人も…。「箸作り」は県民の森研修に欠かせない大切なものになりました。



1日目

《秋(卒業式)の場合》



12:00	13:00	13:30	16:00	17:00	18:00	20:00
出発	到着 集金・荷物整理	アイヌブレイク(花房) 県民の森研修が意味するもの みんなが考える「おもてなしのこころ」 三河内さん「私の大切にしているもの」 ワールドカフェを使ったグループピング(横原)	今年を振り返って ナラティブ事例発表 各病棟の新人教育担当者の	夕食	自由行動・就寝	朝食

ナイチンゲール哲学

プリセプターと合流

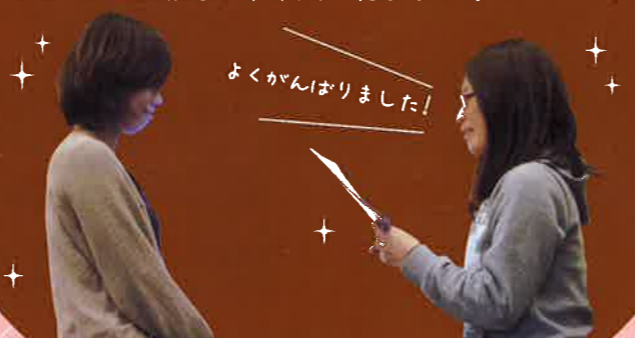
弱みを強みに変えよう
前日のグループワークからプリセプターと交えてのグループワーク

リフレクションとは
理論的理解を深める(谷口副部長)



秋には卒業式があり ついにプリセプターから プリセプターに!

春に引き続き、秋も2日間にわたって県民の森研修を行います。ここではフレームワークや、ナラティブ事例発表、先輩方による生リフレクションや、副部長によるコーチングでの話、プリセプターを交えてのグループワークなど内容も充実しており、研修の最後では感動的な卒業式が行われます。



11:00	12:00	13:30	15:00
今年度のプリセプター研修	昼食	卒業式 新人教育担当者から新人さんへ	終了

感謝と学びの集い



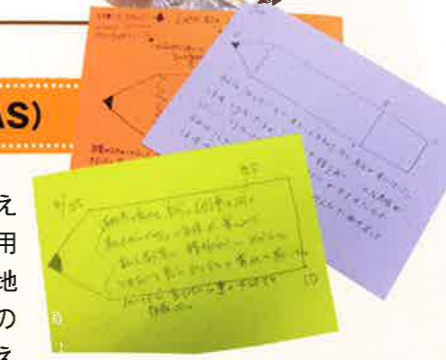
なぜ県民の森なのか?

研修なら、わざわざ山奥に出かけていなくても院内であればいいのに、と思う人もいるかもしれません。「県民の森研修」は、病院の研修室ではない、いつもとは違う環境に身を置くことに大きな意味があるのです。大自然に囲まれた環境にいることで、人間という小さな力ではどうしようもない自然の力を感ずります。そして、「自然の中で生かされているちっぽけな自分」に気付かせてくれます。自分に向き合うことで素直な気持ちになり、今までとは違う物事のとらえ方や発想が生まれ、新たな自分の気持ちに気付いたり…。心が洗われるような感動を引き起こすのです。自然ってすごい!ぜひ皆さんと一緒に県民の森へ出かけましょう!

えんびつスケール(BAS)

新人看護職員研修日には【えんびつスケール(BAS)】を用いています。入社以後最も心地よかった時を10点(えんびつ元)、最も辛かったときを0点(えんびつ先)とし、自分で描いたえんびつの絵に今の気持ちを点数化し、その理由を書き込みます。

えんびつスケールは当院独自のスケールです。他者と比べるものではなく自身の心の変化をみるものです。これにより個人のモチベーションの変化や、その原因となる職場の環境・個人の課題などが明確になります。素直に記述してもらえると、話せなかった悩みなどを汲み取るきっかけになります。



参加者に聞いてみました

南2階病棟 児玉真紀さん



最初に、プリセプターの話いただいた時、自分の事で精一杯で新人に教えることなんてできない、プリセプターなんてできないと思っていました。県民の森研修に参加し、みんなと新人の気持ちになって話をしているわけではなく、プリセプターがすべて教えているわけではないこと、また、プリセプターはプリセプターとしての精神的な支えとなるのが重要だということに改めて気付かされました。研修の中でたくさんの学びを得ることができ、かまえていた気持ちがすごく楽になりました。また、みんなと共感できたことでやる気につながったのだと思います。2日間の研修を終えた今は「よし! やってやろう」と前向きに考えることができるようになりました。